

令和5年度 地域の女性リーダー育成事業（中央地区）

女性自治会長等の活動事例集

秋田県中央男女共同参画センター

【女性自治会長】

事例 1	潟上市	昭和町大久保 元木自治会	工藤 誠子 さん
事例 2	由利本荘市	笹子模測地区自治会	鈴木 トシ子 さん
事例 3	秋田市	八橋プラザ自治会	野村 由香里 さん
事例 4	秋田市	イサノグリーン自治会	福田 恵子 さん

【女性役員】

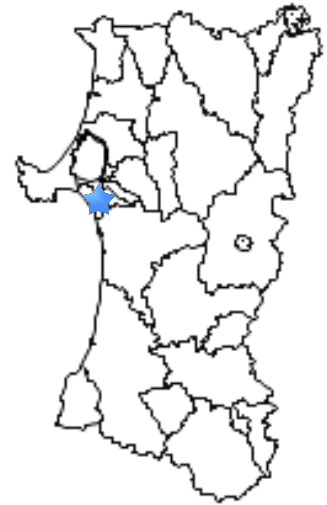
事例 5	秋田市	保戸野すわ町上丁自治会	工藤 八重子 さん
事例 6	潟上市	二田四区自治会	藤原 仁美 さん

【男性自治会長】

事例 7	秋田市	保戸野すわ町自治会	一関 達美 さん
事例 8	秋田市	保戸野すわ町上丁自治会	工藤 忠三 さん
事例 9	秋田市	仁井田下町自治会	熊谷 直一 さん
事例 10	秋田市	大住北自治会	今野 謙 さん

事例 1 町内全体で喜び合い支えあう地域に

潟上市昭和町大久保 元木自治会
工藤 誠子 さん



自治会紹介

- 全世帯数：■ 128 世帯
- 自治会女性役員数：4 名 / 15 人中 (26.6%)
- 地区の概要：秋田市の北隣の市。かつては日本で2番目に大きい八郎潟がある。八郎潟にまつわる伝説の八郎太郎竜のお祭りがある。潟から獲れたシジミや小魚の佃煮加工で発展した町。人口減少が顕著である。

どのような経緯で自治会長になりましたか

前会長が体調不良により退任せざるを得なくなり、次期会長を探していたところ、地域や高齢者のために汗だくで除雪をしている姿が目にとまったのか、体力がありそうな私に声がかかりました。退任せざるを得なくなった前会長の事情に心が動かされ、令和3年4月に町内初の女性会長になりました。

町内会員への思いを事業に

■ 自治会長になられて何に取り組みましたか

初めての仕事は前会長からの課題だった自主防災組織の設立でした。防災設備の購入費補助金申請に着手し、公民館に防災備品を搬入できるところまで漕ぎ着けました。

市でも取り組んでいるように、当町内でも元気な高齢者を目指し「スマイル元木」の名を掲げ、介護サロンを設立しました。毎月1回のサロンと地域包括支援センターの学習会を年4回開催し、健康な身体づくりと交流を行っています。

会計項目に新生児の誕生に祝福の気持ちを込めて「お誕生祝い金」と、町内会活動をパワフルに行うための「研修参加費」を新設しました。状況に応じた改善も必要と思います。コロナ禍で交流の場が少なくなったことから、町内の会の情報が届くように月1回「町内便り」を発行しています。皆さんに理解していただきやすいような工夫をし、市の広報に挟んで配布してもらうことにしました。町内の様子がわかりやすいと好評です。

また班長や各部の部員が、回覧板などの配布の際に、世帯の変化に気がいたら直ぐに連絡

をもらうことにしています。町内会のできごとや動きを全員で理解することが大切です。

■ 自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

役員はほとんど男性で、平日は仕事、週末は家庭の用事などで連絡がつきにくい状況にあります。更に、コロナ禍になり会議が最小限に抑えられました。そのため、一人で判断することや紙面での連絡が多くなりました。長年、男性中心の町内会だったこともあり、やり難さを感じている役員も多いのではと不安をいただくこともあります。コロナ禍になってほとんど活動制限下であり、今後どのような対策をとっていくかが問題です。

男性社会の伝統ある町内会を女性ならではの目で

■ 自治会活動への女性参画の意義をどのように考えていますか

当町内会は 70 年以上の歴史があると思われます。当時から男性の活動の場として、社会的知名度の高い人が会長になっていたように思います。未だにそのころの古い伝統や習慣が残されています。

これからの町内会は伝統や習慣を大切にしながらも、現代にそった活動をしていかなければ、他地域との隔たりが出てしまいます。初めての女性の会長として、必要な改善は皆で考え、見直していくことが大事だと思います。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

隔たりがちな考え方に、女性ならではの提案を差し込むことで、地域活動に光明を投じることがあります。一人ひとりの提案がまとまって良い方向に進むことがあり、町内会が前進することができます。女性の参画を強く希望します。

メッセージ

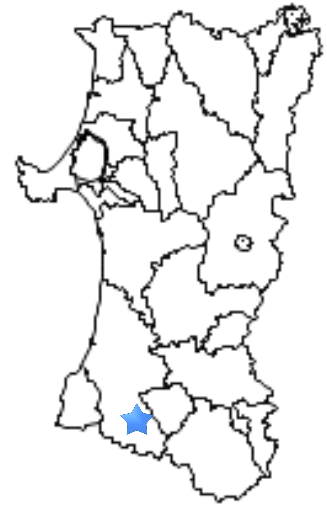
これから自治会長になっていく女性に向けて

町内の方々との交流が何より楽しく、情報がたくさん得られやすいです。行事を終えたときの達成感を味わうことができ、喜びが満ち溢れます。

女性から見た気づきを町内会に伝え、受け入れられたときは心から良かったと感じます。女性の視点からの気づきで、地域を住みやすい環境に変えることにも貢献できます。チャンスがあったら、是非チャレンジしてみてください。そして地域も自分も素敵にチェンジしてください。

事例 2 皆が一丸になれば大きな輪に繋がる

由利本荘市 笹子模測地区自治会
鈴木 トシ子 さん



自治会紹介

- 全世帯数：■ 20世帯（88名）
- 自治会女性役員数：2名／7名（28.5%）
- 地区の概要：秋田県の最南端部に位置し、山形県、宮城県に隣接した地形。以前は東北6県のだ真ん中（へそ）地域であり峠サミットとしても活動した地域。標高200～300mの山間部。主産業は農林業。

どのような経緯で自治会長になりましたか

地域の婦人会及び民生委員や男女共同参画の活動をしていたことで、自治会長の改選時に地域のみなさんに推薦されました。男女の差別が無く活動していた事から素直に引き受けました。

一人ひとりの居場所づくりと支え合う地域

■ 自治会長になられて何に取り組みましたか

市の公的施設であった会館運営について、地域の皆さんと何度も話し合い賛同を頂き、当自治会にて会館譲渡の法的手続きを進める活動をしました。

皆さんの思いを笑顔で支え合える地域づくりを目標に私が提案させていただいた「コーヒー ルーム模の実」サロンが、譲渡してもらった会館で毎月1回開催されています。皆さんが集まることで地域に起きている問題や、状況把握にもつながっています。少子化のため地域に数人しかいない子どもたちですが、長期の休みには、サロンの活動のお手伝いに協力してくれています。行政、社会福祉協議会、包括支援センター等と連携しながら活動が定着してきました。

笹子自治会全体の「春の山菜祭り」「秋の収穫祭」「冬の雪まつり」などのイベントや小中学生による笹子の「月山神社祭典」での踊り、笛、太鼓も子どもたちに伝承しながら笹子自治会全体で連携して行っています。

防災、健康体操、食事、介護、補助事業などについては、講師を行政職員へ依頼し開催しています。防災訓練は、緊急時の対応、地域の避難場所、災害時の様々な対応にあたるための担

当者を決め、支え合いを意識して活動しています。今では、自然と皆が協力してくれるようになりました。

小さな自治会だけでは難しいですが、皆で一丸になれば大きな輪になります。

自分自身も楽しく自治会の活動をする必要があると感じます。

■ 自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

自治会を維持するための資金面の課題があります。以前は 35 世帯あった地区ですが、現在は 20 世帯になりました。さらに高齢化が進み年金受給世帯が多くなりました。会費の値上げなども行ってはきましたが、これ以上の値上げは厳しいと感じています。また、地域の資源の維持にも課題があり、事業の補助制度をもっと理解し制度を利用して地域の活性化に結びつけたいと考えています。

女性の元気が地域の未来に！

自治会活動への女性参画の意義をどのように考えていますか

女性が参画することで、視点や雰囲気も変わり男性もさらに自治会活動に積極的になったように思います。女性が参画した大きなメリットだと感じています。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

女性が元気で活発な地域こそ、これからの未来が開けます。

メッセージ

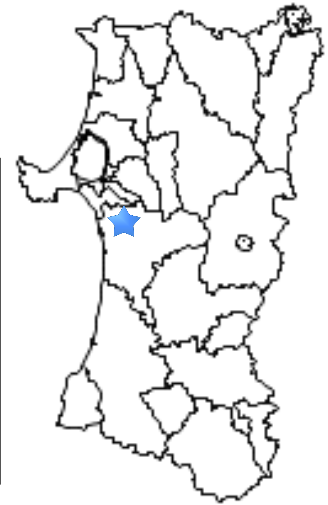
これから自治会長になっていく女性に向けて

自治会長に依頼されたり、推薦されたら進んで受けてほしいです。チャンスだと思い前進してもらいたいです。ただ、女性だからと甘えは禁物。行政や地域の現状に関心を持って自ら学び一生懸命にやることで自治会活動に女性が参画することの大切さをみなさんに理解していただけるものと実感しています。

事例3 サロンと防災訓練でつながりを重視する地域づくりを

秋田市 八橋プラザ自治会

野村 由香里 さん



自治会紹介

- 全世帯数：■ 71 世帯
- 自治会女性役員数： 12 名 / 14 人中 (86%)
- 地区の概要：秋田市の中心にある住宅地のマンションのみの町内会
1993年にマンションができてから、発足した町内会

どのような経緯で町内会長になりましたか

役員のはじめは子どもの幼稚園父母会から始まり、小学校のクラス委員長、学年委員長、中学校のクラス委員長、学年委員長、文化部長と役員をし、同時に町内子ども会代表世話人、会計、副会長をしました。役員の方々の推薦を受けて2012年4月から町内会長になり、11年目になります。

コミュニケーションを図ることに努めています

■ 町内会長になられて何に取り組みましたか

八橋プラザの町内会はマンションだけの町内会となっています。

サロンや料理教室、防災訓練、ラジオ体操、クリスマス会、健康麻雀、健康体操などを行い融和と親睦に努めています。コロナ禍でできなくなったものもありますが、サロンは年3回、お茶を飲みながら楽しくおしゃべりをしています。料理教室は近郊の3町内会をお誘いして4町内会合同で行います（現在休止）。

防災訓練はリヤカーを使っただけの避難訓練、消火器を使っただけの火災訓練、発電機を使っただけの携帯電話充電訓練（20口コンセント）、ご飯を炊いての炊き出し訓練などを行います。クリスマス会は12月に毎年行っています（現在休止）。

隣近所の付き合いが益々希薄になっています。男女を問わず幼児から年配の方々が交流し、地域コミュニケーションを図ることに主眼をおいています。緊急の災害などがあった時に隣近所の助け合いが大切で、この交流を活かしていきます。

隣近所での助け合いができる町内会にしたい

■ 町内会運営で大変なことや感じている課題はありますか

「隣近所の付き合いがいやなのでマンションに来ました」という方がおります。町内会に入りたくないという世帯が少なくありません。高齢化に伴い、班長などの役員を引き受けてもらえなくなっています。隣近所での助け合いができる町内会にしていきたいです。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

マンションでは建物に関しての管理組合があります。私は理事もしています。女性の目線での細かなところにも気が付くので必要と思います。どこをバリアフリーにしたらいいのか、どこに休む場所があったらいいかなど。町内会でもどうしたらコミュニケーションを取りながら、安心して楽しく暮らせるかなどは女性の方が気が付きます。また、女性の方が気軽に声もかけられます。自治会の半分は女性になって欲しいです。

メッセージ

これから自治会長になっていく女性に向けて

男性に遠慮して役員を断らないでほしいです。女性ならではの視点からできることは沢山あります。勇気をもって参画して堂々と意見を言って行動してください。

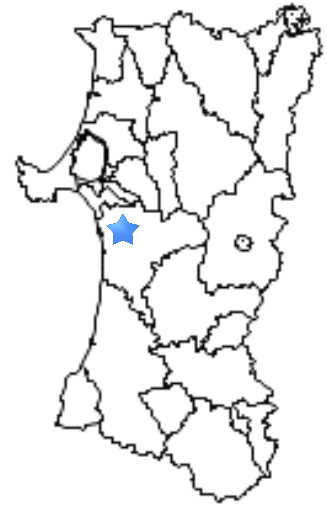
住みやすい、楽しい自治会にするために！

事例 4 この十年

秋田市 イサノグリーン自治会
福田 恵子 さん

自治会紹介

- 全世帯数：204 世帯
- 自治会女性役員数：5 名／18 名（28%）
- 地区の概要：八橋油田の面影を残したところに、約 50 年前に八橋小学校が設立し急速に住宅地が建った環境です。



どのような経緯で自治会長になりましたか

昭和 48 年に新居を構え、子どもたちが小学校に入学したときに、縁あって子ども会に関わりました。その後、町内婦人部を引き受け、副会長を経て、町内の皆さんの推薦にて平成 25 年に会長を引き受けて現在に至ります。

町内会長になり 10 年

■ 自治会の取組で特徴的な点がありますか

町内にある小学校は生徒数が多く、県内一・二のマンモス校でした。町内には子どもが 50 人前後だったこともあり、大人も子どもも交えて町内会で運動会を実施したり、夏には夏祭りをしたりと賑やかでした。現在は子どもたちの人数は 30 人くらいになりましたが、今も子どもも大人も楽しめる行事を行っています。

女性の参画を受け入れてくれるようになってきました

■ 自治会長になられて何に取り組みましたか

町内会の取り組みは活発でして、現在はコロナ禍において実施できていませんが、春には、バーベキュー大会、秋には研修会を実施し、新年にはレクレーションや新年会と、子どもたちの興味を誘うような企画を提供し親子で町内行事に参加できるような体制を作ることが心掛けております。

■ 自治会活動への女性参画の意義をどのように考えていますか

会長になって10年となりましたが、時代は移り女性が参画することが抵抗なく受け入れられるようになったと思います。会議においても私をはじめ皆さんが発言することになり、それぞれの立場で協力していただけています。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

女性参画することの重要性という、言葉で表現することには多少違和感を感じる私です。女性が平等性を感じる事が大切だと思います。ただこれからは少子高齢化で、多方面に影響を及ぼすこととされますので、女性だから男性だからと言うことにこだわらず、それをふまえた町内運営を考えなければと思います。

メッセージ

これから自治会長になっていく女性に向けて

私たちにとっても、今元気に働いておられる方たちにとっても、この地域が私たちの「古里」である事を考え、年を重ねた時にはお互い様精神にて物事を進めていければいいと思います。

事例 5 皆で力を出し合って活性化に繋げる

秋田市 保戸野表すわ町上丁自治会

工藤 八重子 さん



自治会紹介

- 全世帯数：35 世帯
- 自治会女性役員数：1 名／5 名（20%）
- 地区の概要：秋田市の中心部に位置し、通称「菊谷小路」と呼称される県道沿いのバス通りに面した住宅街。古くは旧街道として歯科医院、魚屋、肉屋、米店、菓子店、文具店、燃料店、新聞販売店、などが連なる商店街の様相をなしていたが、現在は歯科医院、事務所等の 4 事業所の他は住居が 31 となっている。

どのような経緯で自治会の役員になりましたか

平成 29 年当時、夫は保戸野地区表すわ町上丁町内会会長であり、当町内会が主体で近隣町内会会長や個人会員で健康で幸せに長生きできるまちづくりを趣旨に「菊谷小路いきいき町づくりの会」を立ち上げました。その企画運営に私も携わることになりました。

「健康で しあわせで 長生き！」出来る町づくりを

■ 役員になられて何に取り組みましたか

当町内会が面している通称「菊谷小路」周辺の地域は、少子高齢化が進み、町の雰囲気も静かで活力も低下し寂しさを感じていました。その解決策として当町内会から発信し、老若男女の枠を超えた交流の場を作り、住民どうしの親睦を深め力を出し合って活性化につながる活動をしてみよう計画しました。その頃「秋田市地域づくり交付金」制度を知り、助成を受けながら「健康で しあわせで 長生き！」できる町づくりを目指し、「菊谷小路いきいき町づくりの会」を設立しました。今年度、活動は 6 年目を迎えました。

「いいあんべ体操」や「みんなで守ろうわが町を！防火防災防犯パトロール隊巡回」など毎年様々な活動を行っています。この 2 つの活動はコロナ禍でも感染防止対策を講じながら継続しています。

令和 3 年には「保戸野いきいき音頭」づくり実行委員会を結成。保戸野地区全町内会に「保

戸野いきいき音頭」歌詞募集のチラシを配布しました。「音頭」は日本古来の伝統文化で、薄れつつある地域のコミュニティを強化する為、この音頭が地域に広がり、賑わいをもたらす新しい地域のシンボルとして伝承していきたいです。現在「保戸野いきいき音頭」は、最優秀賞歌詞に作曲を依頼中です。「菊谷小路いきいき町づくりの会」の活動は地域の皆さんはじめ、町内会長、地域の各種団体会長、秋田市地域支援担当の方々の理解と協力なしでは継続できません。心より感謝いたしております。

新しい町内会を目指しチャレンジが必要！

■ 自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

会長と役員の話し合いの連携体制が整っているので、現在運営に関して問題は感じていません。歴代の町内会長の任期がそれぞれ10年と長いのは町内の安泰に繋がるかもしれませんが、住民の他人任せなところが課題ではあります。また、会長の高齢化が顕著です。現在、50代、60代世帯も数所帯あり、その世代の方々に新しい町内会を目指してチャレンジして貰いたいです。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

女性の参画は大いに必要です。住民の声を上げやすくする町内の横の繋がりや、若い人の参画や雰囲気づくりなど、細やかな多様な対応は女性の能力を発揮できると考えます。

メッセージ

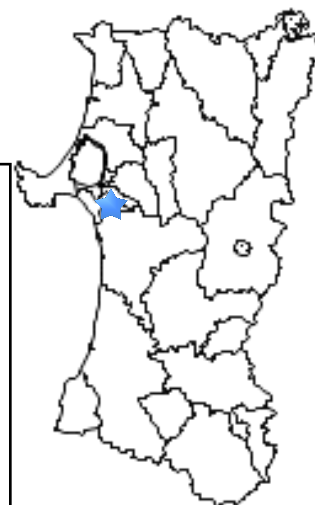
これから自治会長になっていく女性に向けて

女性だからと意識せず、住んでいて楽しい町内会をつくるための、ひと役を担えるチャンスと捉えると良いと思います。

事例6 女性の感覚を活かして

潟上市 二田四区自治会

藤原 仁美 さん



自治会紹介

■全世帯数：■ 二田一区 210 戸 二区 220 戸 三区 102 戸
四区 106 戸 駅前 140 戸 栄町 136 戸

■自治会女性役員数：1 人 / 20 人中 (5%)

■地区の概要：潟上市天王地区の中心区域で二田駅と上二田駅を中心に縦長に伸びる。一区から四区の県道沿いにある土地は、その昔二田の地名となるきっかけの大地主より分け与えられたもので、中心には二田氏を祀った神社がある。

どのような経緯で自治会の役員になりましたか

自宅がある二田四区で前任の文化部役員より後任への打診があり、マンネリ化した自治会の今後について憂いを感じていたこともあり引き受けました。ちょうど6自治会で組織する分館の文化部副部長が回って来る年だったので、役員会へ出席することで女性の感覚を活かした意見を提案させていただきました。二年経過し文化部長が回って来ようとしている時、地元二田四区で役員改選があり、文化部役員に他の人が推薦されていたところ、自ら立候補を申し出て分館の文化部長となりました。

コロナ禍で活動が制限される中でも広報は大切

■ 役員になられて何に取り組みましたか

役員のはほとんどは高齢で、どちらかという例年の方針に沿った活動を重視し違った意見を出しづらい雰囲気もあったのですが、唯一の女性で少々若いこともあり率直に意見を出させていただきました。コロナ禍では何もできないと次から次へと事業を中止し、年度末の広報も記事が無いと発行休止の意見が出される中、「どんな時でも記事を集めれば広報は発行できるはず。活動に大きく制約されている子どもやその保護者に原稿を依頼してはどうか？」と提案しました。これまで役員による事業報告の原稿だけで構成していたものを、地域の子どもの若手、女性たちと多様な目線を活かした広報発行へとこぎつけました。原稿を依頼す

るため、自身で学校やお宅へ出向き引き受けてもらうことができたことで役員の皆さんから喜んでもらったことは励みになりました。

女性が率先して参画する姿勢を持つことが必要

■ 自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

役員として参加させてもらう中感じたことは、男性役員の皆さんが女性に対して抵抗なく迎えてくれていることがわかりました。女性が率先して参画する姿勢を持つことが必要で、そのために男性役員からの後押しと、その後の協力をお願いできればいいのではないかと思います。

そして、まだまだ古い考えが残る地域においては行政からの助言も必要と感じているところです。市民と行政が共に地域を考える機会の創出を期待したいと思います。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

女性の事情を知っているのは女性自身、女性の目線を活かし、地域に関わることは、住みやすいまちづくりへとつながるはずです。今日では、男性・女性だけではなく、多様な考えを取り入れることも必要となっており、これまで控えに回っていた女性だからこそ寛容性を持って活動できるものと信じています。

メッセージ

これから自治会長になっていく女性に向けて

女性が必ずしも柔軟で優しいとは限らないことは、これまでの経験から感じています。しかし「女は強い」と思っているのは私だけではないはずです。昔から、家族を支え、子どもを育て、親の介護も背負う程のバイタリティは、多くの女性が持ち合わせています。社会が変化した今、そのバイタリティは地域へ活かすべきではないでしょうか。

女性だからこそ、楽しく、そして力強くまちづくりに参画できるはずです。

事例 7 女性の参画は市との掛橋

秋田市 保戸野すわ町自治会
一関 達美 さん



自治会紹介

- 全世帯数：134 世帯
- 自治会女性役員数：5 名／21 名（23.8%）
- 地区の概要：秋田市の中央部に位置する。
無人の諏訪神社、マンション（42 世帯）
アパートが 5 棟ある。

現在の自治会活動への女性の参画状況はいかがですか

女性の参画については強制はなく、市との掛橋役として専門性を必要とする社会福祉委員の方に、比較的出席回数の少なく参加しやすい部署で活躍していただいています。

積極的に町内イベントを企画、開催

■ 自治会の取り組みで特徴的な点がありますか

この地域に住んで 34 年経ちます。自治会長になる以前から、町内の中心にある神社で、夏は屋台を出したり、子ども中心のイベントを行ったり、冬はミニかまくらを作ってろうそくを灯す初灯まつりなど、町内みなさんで楽しめる年間行事を企画しています。

会長になって 4 年目になりますが、コロナ禍になり活動の制限から、ほとんどの行事ができなくなりとても残念です。

運営に関することに女性の参画がないのが残念

■ 自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

定例会の開催、季節のイベント、回覧板の巡回のほかに、小学生の登下校時のパトロール無人の神社の開け閉めがあります。現時点ではどちらも引き受けてくださる方がいて助かっています。また、神社の落ち葉の掃除を町内会のみなさんをお願いし、定期的な清掃をしています。拍子木を鳴らして火の用心をしてきました。室内のペットが拍子木の音におびえたりするとの飼い主の声などがあり、中止しています。しかし、火の用心の大切さを感じていることから、

今後も機会をみて活動をしたいです。

運営に関することでは女性の参画者がなく残念に思います。比較的時間に余裕のある人は70歳以上の高齢者なので、役員をお願いできない現状があります。

積極的に働きかけを行う

■ 自治会活動に女性が参画するするためにどのような取組をされていますか

高齢化が進み、自治会長のなり手がいないので、しばらくは私が会長を担っていくことになると思います。女性にも是非、参画していただきたいと思っていますので、副会長になっていただけるように積極的に働きかけていきたいと思っています。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

これまでの34年間、被害を受けるような災害はありませんでした。今後起こりうる地震、気候変動等による災害時の対応を考えていかなければなりません。そういった災害時に女性自治会役員の存在は非常に重要になります。男性だけでは気づけない部分や、町内会の方々が男性には伝えられないことも、女性役員には伝えられることも多くあるかと思っています。

メッセージ

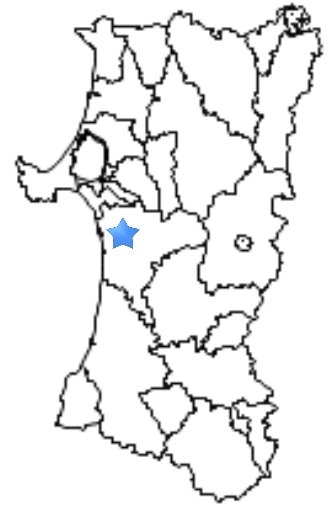
これから自治会長になっていく女性に向けて（エール）

できないことは、他の役員と分担しながら、人と人の繋がりを大切にし、信頼される町内会のリーダーとしてご活躍してください。

事例 8 女性の活動に全面的に協力

秋田市 保戸野表すわ町上丁自治会

工藤 忠三 さん



自治会紹介

- 全世帯数：35 世帯
- 自治会女性役員数：1 名／5 名（20%）
- 地区の概要：秋田市の中心部に位置し、通称「菊谷小路」と呼称される県道沿いのバス通りに面した住宅街。古くは旧街道として歯科医院、魚屋、肉屋、米店、菓子店、文具店、燃料店、新聞販売店、などが連なる商店街の様相をなしていたが、現在は歯科医院事務所等の 4 事業所の他は住居が 31 となっている。

現在の自治会活動への女性の参画状況はいかがですか

活動に参加を呼び掛けても、限られた特定のメンバーの参加になりがちですが、要請には受動的ながら協力してくれます。また副会長は女性が担っており、幅広く意見を反映できる体制ができています。

健康で 幸せで 長生きできる町に

■自治会の取組で特徴的な点がありますか

こじんまりとした規模なので活動しやすい面もありますが、逆に限られたものにならざるを得ない点もあります。以前には、避難訓練や応急給水栓の見学なども行い、5 年前からは毎月第 1 木曜日に「資源回収」を行い定着しています。「資源回収」の成果は、町内会を運営するための貢献になっています。令和 2 年度から町内会の花壇を作り住民や通りを歩く人々に好評です。

平成 29 年に女性が中心になり自主的に「菊谷小路いきいき町づくりの会」を立ち上げ、コロナ禍以前は、ミニスポーツ、コンサート、クリスマス会などを行っていました。現在は活動が制限されながらも「防火防災防犯パトロール隊巡回」、「いいあんべえ体操」等地道に活動しており、町内会としても全面的に協力し、今後も「健康で 幸せで 長生き」できる町づくりを推進すべく後押しをしていきたいと考えています。また、コミュニティセンターも至近にあり、秋田市の生涯学習講座などに、皆さんへ参加の声掛けをしています。

■ 自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

31戸の住居のうち、65歳以上の高齢者のみの世帯が半数以上を占め、高校生以下の子どもがいる世帯は5世帯に過ぎないという超高齢化の組織であるため、やや活気に欠けています。町内会長になってから、今年で12年目になります。次の会長にバトンタッチしたいと思っていますが、その時まで住民が穏やかに暮らせるためにひと役担えれば幸いです。

一人ひとりへの声かけ

■ 自治会活動に女性が参画するためにどのような取組をされていますか

女性の参画を増やすには、女性一人ひとりに根気よく呼びかけていくのが効果的だと思います。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

自治会への参画によって女性の視点からの意見を引き出せるので、貴重な存在と考えます。

地域の老若男女が「健康で しあわせで 長生き！」を出来る町にするには、多くの女性の参画が重要です。それが、町内の活性化に繋がるものと考えます。

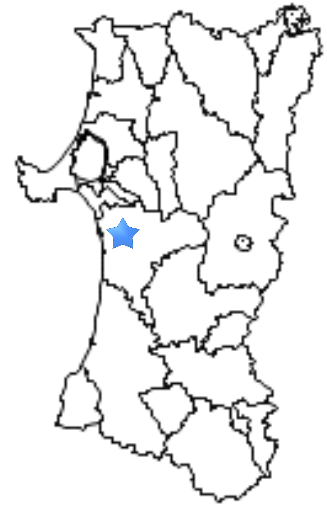
メッセージ

これから自治会長になっていく女性に向けて（エール）

活動に当たっては、男性・女性といった事に拘らず、中庸な考え方で臨むのが肝要と考えます。あまり勢い込むと、周囲の反発を買いがちなので、幅広い視点に立った配慮がより求められると考えます。

事例 9 身近で楽しい自治会活動を目指す

秋田市 仁井田下町自治会
熊谷 直一 さん



自治会紹介

- 全世帯数：124 世帯
- 自治会女性役員数：8 名 / 37 名（22%）
- 地区の概要：江戸時代から続く純農村地帯が、昭和 50 年代ころから住宅開発により都市化された。
町内に、スーパー、銀行などがあり便利。
アパートも 20 棟ほど建っている。

現在の自治会活動への女性の参画状況はいかがですか

会長・副会長・会計・各部部長で計 8 名中 1 名が女性です。福利厚生部は、福利厚生部長 1 名と副部長 2 名が女性のポストという位置づけになっています（婦人部的組織と見なされています）。紅葉狩り、健康相談などの事業は、福利厚生部が中心となって、運営しています。

ほかに、現在は、班長など 5 名が女性の役員となっています。

女性、若い世代の自治会運営への参画は低レベルのまま

■自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

役員は、どうにか会長以下、4 年程度のサイクルで次の世代に引き継ぐことが出来ていますが、女性、若い世代の自治会運営への参画は、低レベルのままです。

町内会事業に関しては、スポーツ大会やレクレーションなど、町内行事への参加者が、役員関係者などに固定化するという課題があります。3 年間にわたる新型コロナ感染拡大に伴う各種行事の中止の影響を受けて、行事への参加者の減少傾向が、さらに進むのではないかと心配しています。

災害対応について、10 年間で豪雨による避難指示が 3 度発令されている町内にもかわららず、実害が無かったため、自主防災組織による準備や訓練等ができていないというジレンマがあります。

■ 自治会活動に女性が参画するためにどのような取組をされていますか

町内会は、世帯代表者（男性となってしまう）の情報しか持たないことから、役員就任は、男性に偏る状況にあります。総会への出席者も同様です。そのため、会長、副会長・各部長などの役員ポストに、女性に入ってもらうためには、候補者探しがなによりも大切です。何かのきっかけをつかんで、役員への就任をお願いしています。（役員会での懇親会、地区の体育レク、紅葉狩りなどが好機となっています）。

役員への就任がしやすい土台作りとして、①総会や役員会を、自由に発言できる場とする②町内会報をまめに発行し、各戸に配布することにより、町内会活動について、役員でなくとも活動内容を知ることが出来るようにする③町内会長の責任を軽減するため、自治会活動保険に加入、などの取組みをしています。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

まず、町内会に関する重要事項の決定に、女性が、参画する必要があります。そして、すべての町内会事業に、女性の参画が必須と考えています。

町内の事業を活性化するためには、高齢男性役員の視点・意見だけではなく、若い世代や女性の、多様な意見や発想を事業に反映することが必要です。加えて、防災対策への取組みは、女性の参画が必須条件と考えています。

メッセージ

これから自治会長になっていく女性に向けて（エール）

町内会員の半分以上を占めている女性が、町内会活動において、参加・活躍出来ていないことは、本当に残念で、大いなる損失であると思います。

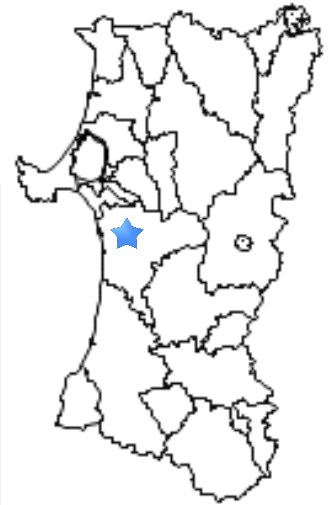
秋田県は少子高齢化が劇的に進んで、役員の担い手もいなくなり、『女のくせに役員をやるのか』というような考えは通用しなくなりました。学校の成績は、女性の方が優秀で、男女に能力差が無いということは、周知の事実です。現状を打破するためには、企業等の組織トップが、社員などが自治体活動に参加することに対し、『理解を示す』ではなく、ボランティア休暇取得や、ボランティア活動への参加を、『推奨し、かつ高く評価する』ようにならないといけないと思います。

かたくるしい記述が続きましたが、どんな活動でも楽しくなければ、長続きしません。明るく、わいわいと身近で楽しい自治会活動をめざしましょう！

事例 10 持続可能な町内会活動のために

秋田市 大住北自治会

今野 謙 さん



自治会紹介

- 全世帯数：160 世帯
- 自治会女性役員数：8 名／21 名（38%）
- 地区の概要： 秋田市の南部に位置し、羽越本線、国道 13 号線、猿田川、古川に囲まれた地域の一部である。昭和 44 年、秋田県住宅供給公社の分譲により 46 世帯の入居に始まり、草創期には中古のバスを活用して町内会館を建設したほか、スポーツ、老人クラブ、子ども会などで活発な活動を行った。しかし、最近が高齢化の進展などに伴い各種事業の参加率が低迷の傾向にあり、町内会自体が老齢期に入ったのではないかと考えている。

現在の自治会活動への女性の参画状況はいかがですか

女性でも男性でも町内会活動に参画することが重要であると考えているので、現在の状況は役員総数の割に女性の参画は少ないと思っています。現在の女性役員は積極的に各自の業務を遂行し貴重な戦力になっており、さらに多くの女性の役員候補者を発掘し、参画を進めていきたいです。

時代の変化に合わせて

■ 自治会の取組で特徴的な点がありますか

最近の活動状況は、残念ながら低調です。社会福祉協議会を始め地域団体の事業やボランティア活動の呼びかけにも反応が鈍く、今後の町内会活動の方向性に苦慮しています。

女性に限らず、男性も役員のなり手がおらず、長年役員の交代が進んでいません。高齢化が着々と進行し、いずれ適任者が極めて少なくなるのではないかと心配しています。その場合に備えて、町内会のあるべき姿、本当に必要な事業の見直しを検討していく必要があると思っています。

■ 自治会運営で大変なことや感じている課題はありますか

以前はスポーツの大会で活躍したり、サマーフェスティバルに参加したりと町内会の皆さんでイベントを楽しんでいましたが、高齢化の進行もあって、担い手や参加者が少なくなりました。そのため、誰もが気軽に運営したり参加できるような体制を構築していくことが必要です。

また、停滞している町内会役員の交代を進めるためには、町内会の事務・事業を見直し、負担の軽減を図る必要があると思います。例えば、回覧は複数の資料をまとめて回覧するなどなるべく回数を少なくする、一世帯に一枚配布の資料は可能な限り各班内での回覧にする、老人クラブの交流会は、近場で簡素に開催するなどをしてみました。

役員の仕事の見直しは、これからの役員の方が少しでも楽になるように、担い手が続くように、今が改革の時期だと思っています。

様々な個性の参画が不可欠

■ 自治会活動への女性参画の意義をどのように考えていますか

多様性を重視する社会の中では、女性参画にこだわるのではなく、性別にとらわれない様々な個性の参画が組織の活性化と維持に不可欠であることに留意すべきです。

但し、女性への配慮が必要な避難所の運営など、女性の視点が要求されるケースもありますから、場合に即して対応すべきと考えます。

自治会活動へ女性が参画することの重要性

特に女性だから重要だとは思わないです。今はそんなことをいっている時代ではないと思います。女性でも男性でも町内会活動に参画することが重要であると思っています。

メッセージ

これから自治会長になっていく女性に向けて（エール）

女性でも男性でも町内会長の役割は重要で任務は大変です。頑張ってください。決して一人で背負い込まず必要なら他の役員、一般会員の支援を受けてください。

これからは少子高齢化が益々進行し役員の適任者も減少していきます。町内会のあるべき姿を模索しつつ事業や活動内容を見直し来たるべき時代に備えてください。

秋田県中央男女共同参画センター

〒010-0001

秋田県秋田市中通 2-3-8 アトリオン 6F

電話：018-836-7853／FAX：018-836-7854

メール：akitawmc@alpha.ocn.ne.jp

ホームページ：<https://akitawmc.com/>